



ご用心!
特殊詐欺

次に狙われるのは あなたかもしれません!

近年、全国的に「特殊詐欺」や「SNS型投資・ロマンス詐欺」などの被害が増加しており、市でも被害が報告されています。被害にあわないために「次に狙われるのは自分かもしれない!」という意識を持ち、代表的な手口や対策方法などを知り、特殊詐欺を未然に防ぎましょう。

問合せ先

防災安全課防災安全グループ

(☎84-5035)

まちづくり協働課市民協働グループ

(☎84-5008)

特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺とは?

特殊詐欺

被害者に電話をかけるなどして、対面することなく信頼させ、指定した預貯金口座への振り込みやその他の方法により、不特定多数の者から現金等をだまし取る犯罪(隙を見てキャッシュカード等を窃取する窃盗を含む。)の総称。



【特殊詐欺の一例】

■振り込み詐欺(オレオレ詐欺)

親族(息子や孫等)、警察官、弁護士等を装い、被害者に電話をかけ、親族が起こしたとする偽りの事件・事故に対する示談金等を名目に金銭等をだまし取るもの。

■キャッシュカード詐欺盗

警察官、全国銀行協会、大手百貨店等の職員を装い、「キャッシュカードが不正に利用されている」などの名目により、キャッシュカードを準備させた上で、隙を見てキャッシュカード等を窃取するもの。

■還付金詐欺

税金還付等に必要な手続きを装って被害者にATMを操作させ、口座間送金により金銭をだまし取るもの。

※警察官や市役所、金融機関の職員がATMの操作をお願いしたり、暗証番号を尋ねたりすることはありません。

SNS型投資詐欺

SNS等を通じて、対面することなく交信を重ねるなどして関係を深めて信用させ、投資金名目や、その利益の出金手数料名目などで金銭等をだまし取る詐欺。

【SNS型投資詐欺の一例】

- 1 SNSや動画配信サイトなどの広告、SNSのDM(ダイレクトメッセージ)で投資に勧誘される
- 2 投資専用のアプリやサイトを紹介され、指定された口座に振り込みを要求される
- 3 アプリやサイト上では、投資が成功し、利益を得ているように表示される
- 4 利益等を引き出そうとすると、手数料や違約金などの名目で、さらに振り込みを要求され、引き出せず、被害に気付く



SNS型ロマンス詐欺

SNS等を通じて、対面することなく交信を重ねるなどして関係を深めて信用させ、恋愛感情や親近感を抱かせて金銭等をだまし取る詐欺。

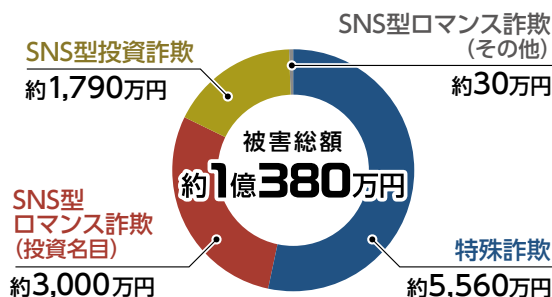
【SNS型ロマンス詐欺の一例】

- 1 SNSや出会い系、マッチングアプリなどで知り合う
- 2 長期的に連絡を取り合い、恋愛感情や親近感を抱かせられ、「2人の将来のため」、「一緒にもうけよう」などと甘い言葉やうまい話で投資や副業に誘われる
- 3 投資や副業などに必要な費用の振り込みを要求される
- 4 利益等を引き出そうとすると、手数料や違約金などの名目で、さらに振り込みを要求され、引き出せず、相手方とも連絡が取れなくなり、被害に気付く

亀山警察署管内だけでも被害総額1億円超

■亀山警察署管内の被害状況(令和6年1月～9月末現在の暫定値)

特殊詐欺	SNS型ロマンス詐欺(投資名目)	SNS型投資詐欺	SNS型ロマンス詐欺(その他)
被害件数 10件	被害件数 1件	被害件数 3件	被害件数 2件
被害総額 約5,560万円	被害総額 約3,000万円	被害総額 約1,790万円	被害総額 約30万円



特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺被害を防ぐために注意すること

- ✓ 知らない番号や非通知の電話には出ない。
- ✓ SNSで知り合った人を安易に信用しない。
- ✓ 留守番電話や迷惑電話防止機能を活用する。
- ✓ SNSで知らない人からグループトークに招待されても入会しない。
- ✓ 電話で「キャッシュカード」と言われたら、詐欺を疑う。
- ✓ 投資を行う際は、個人間での投資委託は避け、信頼できる機関や業者を通じて行う。
- ✓ SNSやマッチングアプリで知り合った直接会ったことのない人から投資やお金の話が出たら、詐欺を疑う。
- ✓ お金を振り込む前に家族や警察に相談する。
- ✓ 警察官や銀行員と名乗っても、暗証番号は教えない。

詐欺の電話は、いつ・誰のところに かかってくるかわかりません

亀山警察署 生活安全課 課長 野田 哲平さん



特殊詐欺は、1本の電話から始まります。被害にあった方々は、特殊詐欺の存在は知っていたものの「自分は大丈夫。だまされるはずはない」と他人事に考えてしまい、詐欺と分からないままだまされています。いつ自分のもとに詐欺の電話がかかってきても、冷静に対応できるようにしましょう。

だまされないためのポイントは、「知らない番号の電話には出ない」、「公的機関の名前を出されても、すぐに信用しない」、「個人情報や暗証番号は教えない」です。不審な電話があっても、すぐには対応せず、いったん電話を切って、家族や警察に相談してください。

被害回復をうたう手口で 二次被害にあう可能性もあります

鈴鹿亀山消費生活センター 所長 川村 敏正さん



最近、SNSで「もうけ話」として金融商品やサービス等への投資を勧誘され、トラブルとなる相談が当センターでも増加しています。著名人やその関係者を名乗るなど、手口も非常に巧妙かつ複雑化されており、特に高齢者の相談が多くなっています。

SNS型投資詐欺は被害額が高額になりやすく、いったん振り込んでしまうと、被害回復が非常に難しいのが特徴です。不安に思ったら、すぐにご相談ください。



鈴鹿ハンターショッピングセンター内
(鈴鹿市算所2丁目5-1)にある
鈴鹿亀山消費生活センター

市民の防犯意識を高めるために活動しています

亀山市防犯委員会は、市内の各地域まちづくり協議会から選出された委員で構成され、各委員が各地区で地域住民を対象に、防犯パトロールや啓発活動、特殊詐欺などの手口とその対策を伝える防犯講座などを開催しています。

亀山地区防犯協会は、亀山警察署をはじめ各機関と連携して地域安全活動を行う団体で、防犯講話、特殊詐欺被害防止声掛け訓練や地域安全ポスター展などを行っています。

また、まちづくり協働課市民協働グループでは、商品やサービスの契約等で困ったときの対処方法やトラブル事例など、消費生活に関する行政出前講座を行っています。



啓発活動



防犯講座



**被害を未然に防ぐため、少しでも「おかしい」と感じたら
家族や警察などにすぐ相談しましょう!**



■三重県警察本部 警察安全相談電話 【受付時間】平日 午前9時～午後5時 ※祝日・年末年始を除く

#9110 または ☎059-224-9110

※「#9110」は、電話をかけた発信元の地域を管轄する警察本部などの相談窓口につながります。県境などでは他県の警察署につながる場合があります。

■亀山警察署 安全相談係 【受付時間】平日 午前8時30分～午後5時 ※祝日・年末年始を除く

☎0595-82-0110 (代表)

■三重県消費生活センター 消費生活相談 【受付時間】平日 午前9時～正午／午後1時～4時 ※祝日・年末年始を除く

☎059-228-2212

■鈴鹿亀山消費生活センター 【受付時間】平日 午前9時～正午／午後1時～5時 ※祝日・年末年始を除く

☎059-375-7611

■消費者ホットライン ※お住まいの市町の消費生活相談窓口につながります。受付時間・曜日は、相談窓口により異なります。

い や や

188 (局番なし・全国共通) または ☎0570-064-370